

## 第6回下野市行政改革推進委員会 会議録

日 時 平成27年12月10日(木) 午後1時30分～3時15分  
場 所 国分寺公民館 会議室  
出席委員 杉原弘修会長、飯島陽子委員、関口博之委員、小久保武委員、飯野洋委員、水上美紀委員、長光博委員、大木徳委員、園部小由利委員、中林佳子委員  
事務局 星野総合政策課長、小谷野主幹兼課長補佐、坂巻副主幹、館野主事  
傍聴者 なし

### ○次第

- 1 開会
- 2 あいさつ
- 3 議事
  - (1) 会議録署名人の指名
  - (2) 第3回下野市行政改革推進委員会会議録の確認
  - (3) 行政評価市民評価まとめ
  - (4) その他
- 4 閉会

### ○開会

(事務局) 第6回下野市行政改革推進委員会を開会いたします。

### ○あいさつ

(杉原会長) みなさんこんにちは。本日もよろしく申し上げます。

### ○議事

#### (1) 会議録署名人の指名

(杉原会長) 会議録署名委員を指名します。名簿順で、飯島委員と水上委員にお願いします。

#### (2) 第3回下野市行政改革推進委員会会議録の確認について

(杉原会長) 会議録について事務局から説明をお願いします。

(事務局) 会議録については事前に委員の皆様へ郵送で配布し確認していただいたところ、中林委員より修正の依頼があり、修正したものを委員の皆様へお配りしています。他にご意見等なければ確定とさせていただき、会長と署名人の委員に署名をお願いしたいと考えています。

(杉原会長) 改めて修正意見等があればこの場で発言をお願いします。ないようですので、確定させていただきます。

#### (3) 行政評価市民評価まとめ

(杉原会長) 行政評価市民評価まとめについて、事務局から説明をお願いします。

(事務局) 行政評価市民評価事業別委員個別評価シート集計結果、平成27年度行政

## 評価市民評価報告書（案）に基づき説明

- ・事前に10事業の委員個別評価シート集計結果、市民評価報告書（案）を配布しております。
- ・委員個別評価シート集計結果をご覧ください。
- ・各委員からご提出いただきました委員個別評価シートを集計し、まとめた資料となります。
- ・ヒアリング評価につきましては、必要性、熟度・緊急性、効率性の各項目について、各委員からの評価結果を集計した部分になります。
- ・行政評価市民評価につきましては、ヒアリング評価を踏まえ、推進方針に対する妥当性について、各委員からの評価結果を集計した部分になります。
- ・評価意見につきましては、評価シートの意見欄に記載いただいた内容を、まとめた部分になります。
- ・本日の会議において、委員会としての評価結果を決定していただきますようお願いいたします。
- ・市民評価報告書（案）をご覧ください。
- ・1ページから6ページまでは、杉原会長と事務局において、昨年度の内容を今年度の内容に修正させていただく予定です。
- ・7ページをご覧ください。
- ・本日は7ページ以降の部分について協議をしていただくこととなります。
- ・8ページをご覧ください。
- ・本日協議していただき、決定された評価に基づいて評価内容等を記載させていただきます。
- ・評価内容につきましては、会長及び事務局において、市民評価の決定に基づき委員個別評価シートの評価意見を参考に、評価内容に沿うような文章を記載させていただきます。
- ・その他の個別意見や反対意見については、事前に出されている委員の皆様の見解をできるだけそのまま記載させていただきたいと考えていますが、事業評価に直接関係ない意見はのぞかせていただき、同じような意見は集約させていただきます。また分かり易いように言葉を訂正させていただくこともありますのでご了承ください。
- ・各事業評価において、改めて意見がある場合はこの場でご協議いただければと思います。
- ・以上で、配布しました資料についての説明を終わらせていただきます。

(杉原会長) 配布した資料について事務局から説明がありました。  
まず、市民評価報告書（案）につきまして、ご意見等ありますでしょうか。  
ないようでしたら、このような構成で作成するという事で進めたいと思います。

続いて、委員個別評価シート集計結果に基づき、それぞれの評価を決定していきたいと思います。

「地域ブランド支援事業」の集計結果をご覧ください。妥当である5人、おおむね妥当である4人、市評価が高すぎるため、やや妥当とは思われない1人となっています。ご意見等ありますでしょうか。

(関口委員) ヒアリング評価について、必要性、熟度・緊急性、効率性を判断するために、さらに細かい項目が設定されていますが、これら細かい項目の集計結果と必要性、熟度・緊急性、効率性の集計結果に差異があります。また、

必要性、熟度・緊急性、効率性の判定と推進方針に対する妥当性はどのように関連するのでしょうか。これらについては、どのように考えるのでしょうか。

(飯島委員) 細かい項目について、資料やヒアリングから判断できない場合には、無記入といたしました。必要性、熟度・緊急性、効率性の判定と最終的な推進方針に対する妥当性は、分けて考えましたので、整合性がとれていない事業もございます。

(飯野委員) 評価シートの様式等につきましては、訂正が必要であると、昨年度、市に進言しております。必要性、熟度・緊急性、効率性という項目は、市が事業実施にあたって当然検討するものであり、市民の委員が検討する部分ではないと考えます。よって、市民の委員としては推進方針が妥当であるかを判断することで十分であると考えております。しかし、見直しは平成27年度中に行い、新たな様式での実施は平成28年度からということでしたので、今年度はこの様式で行うことについては了承したところです。

(関口委員) 飯野委員の意見におおむね賛成です。しかし、効率性については、市民の委員の意見も必要な項目ですし、推進方針が妥当であるかを判断する上でひとつの基準になると考えます。

(飯野委員) 効率性が推進方針の妥当性に大きく影響することはそのとおりであると考えます。効率性については、事業実施にあたり市が十分に検討し、ヒアリングの際には所管部署から説明をしていただく、その内容を踏まえ、推進方針が妥当であるかを市民の委員が判断することが必要であると考えます。

(杉原会長) 本委員会は所管部署の事業内容自体を判断するものではありません。事業内容を基に、総合政策課が判断した事業推進方針について判断する委員会となります。しかし、ヒアリングにおいては、事業の推進方針に関する内容よりは、事業内容自体に関する内容が大分部を占めているため、所管部署への質疑が多くなりますが、推進方針に関する質疑に対しては、総合政策課に回答していただくこととなります。所管部署の質疑が多いということは、推進方針が妥当であるかを判断する材料を集めることが必要であるためです。また、推進方針が妥当であるかについて評価を行うのであれば、評価の意見についても、推進方針に対する意見でなければなりません。それらのことを踏まえて、評価シートの様式を確認しますと、少々複雑になっているのかもしれない。

本委員会は事業仕分けの場ではありませんので、事業内容自体の良い悪いを判断し、事業の中止や見直しを指示するのではなく、事業内容を踏まえた推進方針の妥当かどうかを評価することとなります。

推進方針の妥当性を評価するのであれば、その項目だけを記載する評価シートで十分である。または、推進方針の妥当性を評価するためにいくつかの項目が設定されていたほうが、判断しやすい等、様々な意見があるかと思えます。他の委員の皆様からご意見等ありますでしょうか。また、事務局からご意見等ありますでしょうか。

(事務局) 必要性、熟度・緊急性、効率性という項目は、市の内部において事業の推

進方針を決定する際に、判断材料としている項目と同一のものであります。しかし、本委員会の評価シートにおいて、そのような項目設定が必要であるかについては、今後検討し見直しが必要であると考えています。見直しの案につきましては、昨年度までの意見や本日の意見を踏まえ作成し、今年度中に委員の皆様にお示しし、意見等をいただく予定となっております。また、本委員会につきましては、市が判断した推進方針が妥当か否かを評価していただくということで位置付けております。

(杉原会長) 評価シートで設定されている項目は、ヒアリングにおいて質問する際に、参考となると考えます。紙の資料だけでは判断できない部分をヒアリングによって補い、最終的な評価をするものだと思います。

委員の皆様のご意見を踏まえて、事務局において見直しを検討することですので、委員の皆様からご意見をお願いいたします。

(大木委員) 必要性、熟度・緊急性、効率性という項目について、妥当であるか、妥当と思わないの二択で判断することとなっておりますので、どちらかといえば妥当であるというものでも、妥当であると評価することになります。しかし、どちらかといえば妥当であると考えた事業については、最終的な評価はおおむね妥当であると判断しております。

(水上委員) 必要性、熟度・緊急性、効率性という3項目について、全ての項目で妥当であると判断した場合には、最終的な評価は妥当であるとしております。また、3項目のうち2項目で妥当であると判断した場合は、最終的な評価はおおむね妥当であるとし、3項目のうち2項目以上で妥当と思わないと判断した場合は、最終的な評価はやや妥当とは思われないなどと判断しております。3項目は、最終的な評価の際の判断材料としており、見直しをするとしても、判断基準となる項目があった方が理論的に判断することができると考えます。しかし、推進方針が妥当か否かだけを市民の委員が評価するべきであるという意見も理解できますので、事務局においては十分に検討していただき、見直し案を作成していただきたいと思います。

(園部委員) 最終的な評価をするための判断材料として、必要性、熟度・緊急性、効率性という項目は良いと思います。しかし、それぞれの項目について、妥当であるかという判断を求めなくても、最終的な評価の際には、それらの視点をもって判断するという認識を持つだけでも良いのではないかと考えます。

(長委員) 必要性、熟度・緊急性、効率性という項目について、妥当であるか、妥当と思わないの二択ではなく、最終的な評価と同様に、妥当である、おおむね妥当である、やや妥当とは思われない、妥当とは思われないで判断した方が良いと考えます。

(中林委員) 最終的な評価をするための判断材料として、必要性、熟度・緊急性、効率性という項目は良いと思います。しかし、それぞれの項目を妥当であるか、妥当と思わないの二択で判断することは困難なので、選択肢に幅を持たせた方が良いと思います。

(小久保委員) 最終的な評価をするための判断材料として、必要性、熟度・緊急性、効率

性という基準を設けていることは良いことだと思います。

(杉原委員) 委員の皆様から様々な意見がありましたので、事務局において十分に検討し、見直しの案について示していただきたいと思います。

それでは、「地域ブランド支援事業」の評価となりますが、委員の皆様からご意見ありますでしょうか。個別評価シートの評価では、妥当であると評価した委員が多いようですが、他に意見等がなければ、妥当であるということで委員会の評価を決定してよろしいでしょうか。

(委員) <異議なし>

(杉原委員) それでは、「地域ブランド支援事業」については、推進方針は妥当であると決定いたします。

続いて、「商工業振興事業」の評価となりますが、委員の皆様からご意見ありますでしょうか。個別評価シートの評価では、おおむね妥当であると評価した委員が多いようですが、他に意見等がなければ、おおむね妥当であるということで委員会の評価を決定してよろしいでしょうか。

(水上委員) おおむね妥当であるという評価に異議はありませんが、効率性の項目において、妥当と思わないと判断した委員が2名いらっしゃるようなので、報告書の評価内容においては、これらを踏まえた文章としていただきたいと思います。

(関口委員) 商工会の統一が必要であるとの委員個別意見が多いようですが、どのように取り扱われるのでしょうか。

(事務局) 評価意見に記載していただいた内容は、原則はそのままの内容で委員個別意見として、報告書に記載することとなります。

(杉原会長) 委員会としておおむね妥当であるという評価をした場合、それに対する委員会としての理由を付すこととなります。商工会の統一が必要であるということが、委員会統一の見解であれば、委員会の理由として記載することとなりますが、それぞれの委員個人の意見と判断されるものについては、個別意見として記載することとなります。

(長委員) 商工会の統一や補助金額の見直しについては、様々な課題がありますので、それらを踏まえて評価理由を検討していただきたいと思います。

(水上委員) 来年度から直ちに商工会を統一すべきであるということではなく、ある程度長い期間で考えた上で、いずれは統一が必要であるということで、おおむね妥当であると評価しております。

(杉原会長) 委員の皆様から他にご意見ありますでしょうか。他に意見等がなければ、おおむね妥当であるということで委員会の評価を決定してよろしいでしょうか。

(委員) <異議なし>

それでは、「商工業振興事業」については、推進方針はおおむね妥当であると決定し、委員皆様の発言などを踏まえ、評価の理由を検討することとします。

続いて、「防犯対策事業」の評価となりますが、委員の皆様からご意見ありますでしょうか。個別評価シートの評価では、妥当であると評価した委員

が多いようですが、他に意見等がなければ、妥当であるということで委員会の評価を決定してよろしいでしょうか。

(委員) <異議なし>

(杉原委員) それでは、「防犯対策事業」については、推進方針は妥当であると決定いたします。

続いて、「一般廃棄物収集運搬業務委託事務費」の評価となりますが、委員の皆様からご意見ありますでしょうか。個別評価シートの評価では、妥当であると評価した委員が多いようですが、他に意見等がなければ、妥当であるということで委員会の評価を決定してよろしいでしょうか。

(委員) <異議なし>

(杉原委員) それでは、「一般廃棄物収集運搬業務委託事務費」については、推進方針は妥当であると決定いたします。

続いて、「奨学金貸付事業」の評価となりますが、委員の皆様からご意見ありますでしょうか。個別評価シートの評価では、妥当であると評価した委員が多いようですが、他に意見等がなければ、妥当であるということで委員会の評価を決定してよろしいでしょうか。

(委員) <異議なし>

(杉原委員) それでは、「奨学金貸付事業」については、推進方針は妥当であると決定いたします。

続いて、「小・中学校コンピュータ管理事業」の評価となりますが、委員の皆様からご意見ありますでしょうか。

(小久保委員) コストを考えますと再リースは効率的ですが、IT機器については、発達が非常に速いので、それらを踏まえた管理が必要になってくると思います。

(杉原会長) ハード面の整備も重要ですが、モラルやプライバシーの教育に取り組むというソフト面の充実も図らなければならないと思います。

個別評価シートの評価では、妥当であると評価した委員が多いようですが、他に意見等がなければ、妥当であるということで委員会の評価を決定してよろしいでしょうか。

(委員) <異議なし>

(杉原委員) それでは、「小・中学校コンピュータ管理事業」については、推進方針は妥当であると決定いたします。

続いて、「コミュニティセンター指定管理者施設管理運営事業」の評価となりますが、委員の皆様からご意見ありますでしょうか。個別評価シートの評価では、妥当であるが4名、おおむね妥当であるが4名、市評価が高すぎるため、やや妥当とは思われないが1名、市評価が低すぎるため、やや妥当とは思われないが1名となっております。

(関口委員) 市評価が高すぎるため、やや妥当とは思われないとしました。コミュニティセンターが無い地区では、集会をする際に公民館等の施設を利用しなければならず、費用を負担することとなります。そういった状況を踏まえて、市としてコミュニティセンターの整備、管理運営をどのように進めていく

のか十分に検討していただきたいと考えています。

(中林委員) 個別評価シートでは、妥当であると評価しましたが、おおむね妥当であるに変更したいと考えています。コミュニティセンターの管理運営は地元のコミュニティ推進協議会に委託するとしても、市で設置したからには、管理運営に関してもう少し関わるべきだと考えるため、おおむね妥当に評価を変更したいと思います。

(杉原委員) 妥当であるが3名、おおむね妥当であるが5名と変更になりました。委員の皆様から他にご意見ありますでしょうか。他に意見等がなければ、おおむね妥当であるということで委員会の評価を決定してよろしいでしょうか。

(委員) <異議なし>

(杉原委員) それでは、「コミュニティセンター指定管理者施設管理運営事業」については、推進方針はおおむね妥当であると決定いたします。

続いて、「認定こども園整備事業」の評価となりますが、委員の皆様からご意見ありますでしょうか。個別評価シートの評価では、妥当であると評価した委員が多いようですが、他に意見等がなければ、妥当であるということで委員会の評価を決定してよろしいでしょうか。

(委員) <異議なし>

(杉原委員) それでは、「認定こども園整備事業」については、推進方針は妥当であると決定いたします。

続いて、「介護保険事業への負担事業」の評価となりますが、委員の皆様からご意見ありますでしょうか。個別評価シートの評価では、妥当であると評価した委員が多いようですが、他に意見等がなければ、妥当であるということで委員会の評価を決定してよろしいでしょうか。

(委員) <異議なし>

(杉原委員) それでは、「介護保険事業への負担事業」については、推進方針は妥当であると決定いたします。

続いて、「地籍調査事業」の評価となりますが、委員の皆様からご意見ありますでしょうか。個別評価シートの評価では、妥当であると評価した委員が多いようですが、他に意見等がなければ、妥当であるということで委員会の評価を決定してよろしいでしょうか。

(委員) <異議なし>

(杉原委員) それでは、「地籍調査事業」については、推進方針は妥当であると決定いたします。

以上で10事業の評価が決定しました。全体を通して、ご意見等はありませんでしょうか。ないようですので、終了します。

#### (4) その他

(杉原会長) 委員の皆様からご意見等ありますでしょうか。また、事務局からありますでしょうか。

(事務局) 今後の日程につきましてご連絡いたします。本日の評価決定を受けて市民評価報告書の素案を杉原会長と事務局にて打合せし、作成させていただきます。

ます。その素案を事前に送付し、修正等のご意見を1月中旬までにいただければと考えています。事前にいただいたご意見等含めて、1月21日の第7回委員会で最終協議し、市民評価報告書を完成していただきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

(杉原会長) 委員からご意見等ございますか。意見等ないようですので、議事は終了といたします。

## ○閉会

(事務局) 以上をもちまして、第6回下野市行政改革推進委員会を閉会いたします。

以上

会議の経過を記載し、その相違がないことを証するためにここに署名する。

会 長

署名委員

署名委員